こども 文化財だより 第２号

磐田市文化財課

今回紹介するのはこの時代

旧石器時代 | 縄文時代 | 弥生時代 | 古墳時代 | 飛鳥時代 | 奈良時代 | 平安時代 | 鎌倉時代 | 南北朝・室町時代 | 安土桃山時代 | 江戸時代 | 明治時代 | 大正時代 | 昭和時代 | 平成時代 | 令和時代

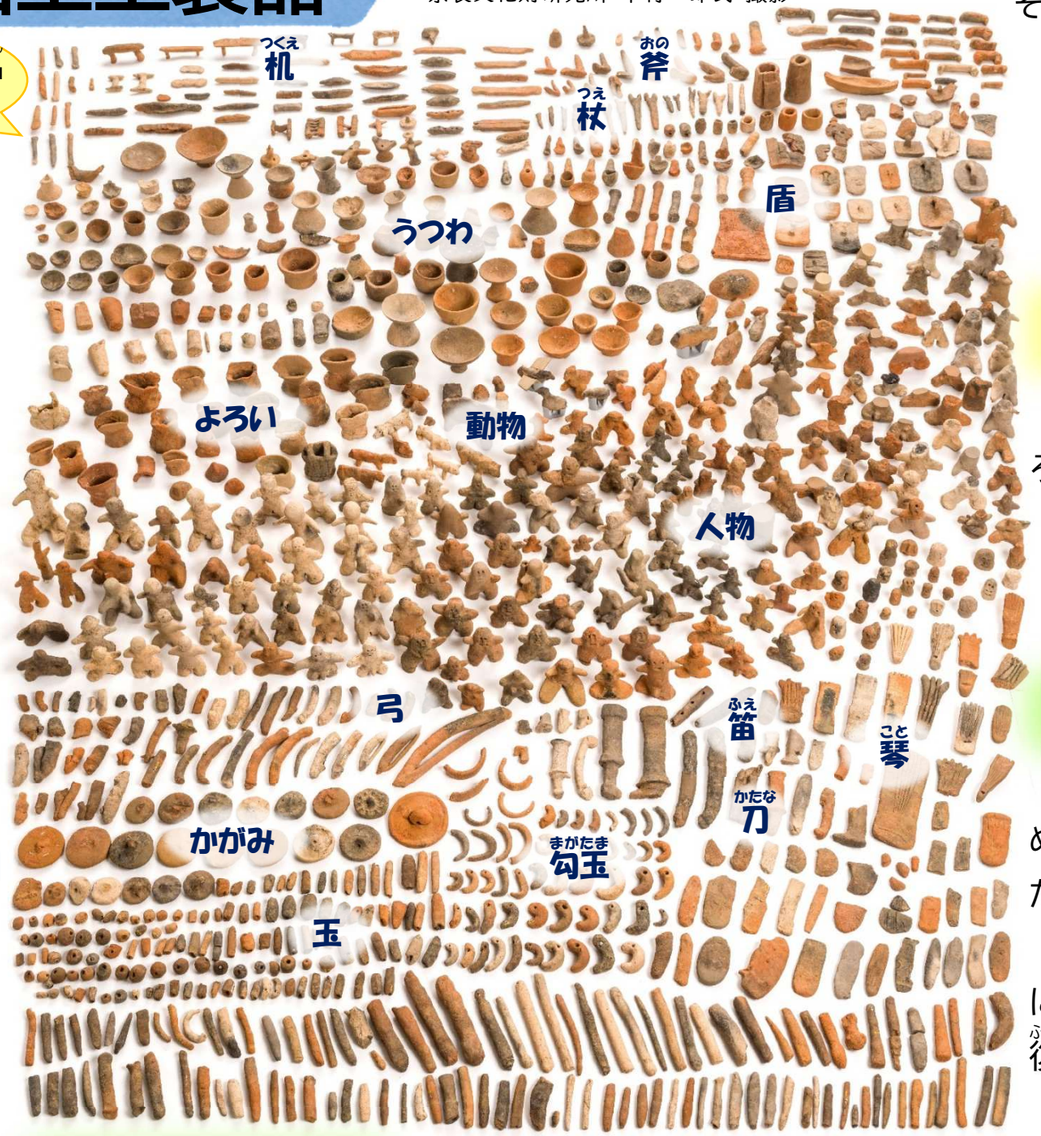
現在

今回のテーマ

みょうがじまこふんぐんしゅつどどせいひん

明ヶ島古墳群出土土製品

土製品集合写真
独立行政法人国立文化財機構
奈良文化財研究所　中村一郎氏　撮影



土製品って？

紹介されている土製品をさがしてみよう

粘土を焼いて作った、10cmくらいのミニチュアたちです。明ヶ島古墳群からたくさん見つかりました。まつりに使われたものだと考えられます。

人や動物、道具のかたちをしているので、古墳時代の人々の生活の様子が想像できます。

当時のまつりの様子がよくわかる資料として1,064点とその他の破片が国の重要文化財に指定されています。




大人の手

人物

見つかった土製品の中で最も多い形です。

顔のパーツや足、男女差の付け方などに様々な表現が見られます。作り方の特徴から、少なくとも33人の作者がいたことが分かります。


男性


女性


武人

動物

イヌ、イノシシ、サル、ニワトリ、貝など様々な生き物が作られています。ニワトリのトサカなど、生き物それぞれの特徴が表現されています。


イヌ


ニワトリ

武器・武具

かぶと、よろい、弓、盾など様々な武器・武具があります。

盾の模様やよろいのつなぎ目など、細かいところまで表現されています。


よろい


盾

保存修理について

土製品の多くが欠けた状態で見つかったため、はじめは破片を接着剤でつなぎ合わせ、欠けた部分を石膏などで補っていました。

重要文化財として永く保存できるよう、専門家に依頼して、解体し、樹脂を使ってキレイに修復・復元をし直しました。



調べてみよう

Q. 土製品はどのように見つかったんだろう？

埋蔵文化財センターで展示中！
見に来てね！


文化財課イメージキャラクター
ともちゃん

令和8年 10 月発行